

(健康栄養科学専攻の単位の計算方法)

第22条の2 健康栄養科学専攻の授業科目の単位数は、1単位の履修時間を45時間とし、次の基準により計算する。

- 一 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
 - 二 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- 2 前項の規程にかかわらず、研究指導科目については、これに必要な学修等を考慮して単位数を定めることができる。

(臨床心理学専攻の単位の計算方法)

第22条の3 臨床心理学専攻の授業科目の単位数は、1単位の履修時間を45時間とし次の基準により計算するものとする。

- 一 通信授業については、45時間に相当する学修量の教材をもって1単位とする。
 - 二 面接授業及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
 - 三 実習については、30時間から45時間までの範囲で本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- 2 前項の規程にかかわらず、研究指導科目については、これに必要な学修等を考慮して単位数を定めることができる。

第10章 試験及び成績評価

(心身健康科学専攻の試験)

第23条 心身健康科学専攻の試験は、科目修了試験及び面接授業試験（以下「スクーリング評価」という。）等とする。

- 2 通信授業による各科目の履修は、課題レポート等を提出しかつ指定の時期に科目修了試験を受けなければならない。
- 3 面接授業による各科目の履修は、面接授業に出席しかつ指定の時期にスクーリング評価を受けなければならない。
- 4 放送授業による各科目の履修は、放送授業を視聴しかつ指定の時期にスクーリング評価に相当する試験を受けなければならない。

(臨床心理学専攻の試験)

第23条の2 臨床心理学専攻における試験は、科目修了試験及び面接授業試験（以下「スクーリング評価」という。）等とする。

- 2 通信授業による各科目の履修は、課題レポート等を提出しかつ指定の時期に科目修了試験を受けなければならない。
- 3 面接授業による各科目の履修は、面接授業に出席しかつ指定の時期にスクーリング評価を受けなければならない。

(心身健康科学専攻および臨床心理学専攻の科目修了試験)

第24条 科目修了試験を受験できる者は、当該科目の課題レポート等に合格したものとする。

- 2 科目修了試験は、本大学院または本大学院が指定する会場において実施され、その時期については別に定める。

(健康栄養科学専攻の試験)

第25条 健康栄養科学専攻における試験は、前期及び後期のそれぞれにおいて、筆記、口述及び論文等の方法によって行う。

(成績評価)

第26条 各科目の成績は、S(100点~90点)、A(89点~80点)、B(79点~70点)、C(69点~60点)、D(59点~0点)の5種類の評価をもって表し、S、A、B、Cを合格とし、Dを不合格とする。

- 2 不合格者には、再試験等を行うことがある。
- 3 疾病その他やむを得ない理由により試験を受けることができなかつた者は、その理由が適当であると認められ、許可を受けた場合に限り追試験を受けることができる。
- 4 追試験及び再試験等受験の際には、別に定める手数料を納入しなければならない。

(単位の授与)

第27条 各授業科目を履修し、その試験等に合格した者には、所定の単位を与える。

- 2 通信授業については、課題レポート等及び科目修了試験に合格した者に対して所定の単位を与える。
- 3 面接授業については、出席が良好でかつスクーリング評価が基準に達した者に対して所定の単位を与える。
- 4 放送授業については、視聴を完了し、試験に合格した者に対して所定の単位を与える。
- 5 通信授業、面接授業または放送授業を併用する科目については、第2項、第3項または第4項に規程する単位授与の基準を満たした者に対して所定の単位を与える。
- 6 研究指導については、修士課程【心身健康科学専攻および健康栄養科学専攻は2年間、臨床心理学専攻は2年間】、博士後期課程は3年間で所定の指導を受けた者に対して所定の単位を与える。

第11章 修了要件等

(進級の要件)

第27条の2 進級については別に定める。

(修了の要件)

第28条 本大学院人間総合科学研究科心身健康科学専攻修士課程の修了要件は、当該課程に休学、停学期間を除いて2年以上在学し、次の授業科目について必修科目を含め31単位以上を修得し、かつ修士論文または特定の課題についての研究の成果の審査を通過し最終試験に合格することとする。

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 一 基礎分野科目(必修) | 11単位 |
| 二 選択分野科目(選択必修) | 6単位以上(I群及びII群よりそれぞれ3単位以上) |
| 三 選択分野科目(選択) | 8単位以上 |
| 四 研究指導科目(必修) | 6単位 |

2 本大学院人間総合科学研究科心身健康科学専攻博士後期課程の修了要件は、当該課程に休学、停学期間を除いて3年以上在学し、次の授業科目について必修科目を含め16単位以上を修得し、かつ博士論文の審査を通過し最終試験に合格することとする。

- | | |
|--------------|-------|
| 一 必修科目 | 8単位 |
| 二 選択科目 | 2単位以上 |
| 三 研究指導科目(必修) | 6単位 |

3 博士学位審査手続きに関する規程は別に定める。

(修了の要件)

第28条の2 本大学院人間総合科学研究科健康栄養科学専攻修士課程の修了要件は、当該課程に休学、停学期間を除いて2年以上在学し、次の授業科目について必修科目を含め32単位以上を修得し、かつ修士論文または特定の課題についての研究の成果の審査を通過し最終試験に合格することとする。

- | | |
|--------------|--------|
| 一 基礎科目(必修) | 8単位 |
| 二 専門科目(選択必修) | 16単位以上 |
- (健康科学領域および栄養科学領域よりそれぞれ8単位以上)

三 研究指導科目 (必修) 8単位

(修了の要件)

第28条の3 大学院人間総合科学研究科臨床心理学専攻修士課程の修了要件は、当該課程に休学、停学期間を除いて3年以上在学し、次の授業科目について必修科目を含め30単位以上を修得し、かつ修士論文(臨床心理学特別研究)の審査を通過し最終試験に合格することとする。

- 一 基礎分野科目(必修) 14単位以上
- 二 展開分野科目(選択必修) 4単位以上
- 三 研究指導科目(必修) 6単位

(学位の授与)

第29条 前条の要件を充たす者には、研究科教授会の議を経て、学長が修了を認定し、学位を授与する。

- 2 学長は、修了を認定したものに対して、修了証書を授与する。

(学位の種類)

第30条 前条の修了を認定された者には、次の学位を授与する。

人間総合科学研究科心身健康科学専攻修士課程	修士(心身健康科学)
人間総合科学研究科心身健康科学専攻博士後期課程	博士(心身健康科学)
人間総合科学研究科健康栄養科学専攻修士課程	修士(健康栄養科学)
人間総合科学研究科臨床心理学専攻修士課程	修士(臨床心理学)

(他の大学院における授業科目の履修等)

第31条 本大学院修士課程においては、教育上有益と認めるときには、学生が本大学院の定めるところにより他の大学院において履修した授業科目について修得した単位を、10単位を超えない範囲で修了の要件となる単位として認定することができる。

(入学前の既修得単位等の認定)

第32条 本大学院修士課程においては、教育上有益と認めるときには、学生が本大学院に入学する前に他の大学院において履修した授業科目について修得した単位を、10単位を超えない範囲で修了の要件となる単位として認定することができる。

- 2 単位認定の科目については別に定める。

第12章 科目等履修生等

(科目等履修生)

第33条 本大学院の授業科目の一部の履修を希望する者に対しては、本課程の教育に支障がない限り、選考の上、科目等履修生としてこれを許可することができる。

- 2 科目等履修生に関しては、別に定める。

(研究生)

第33条の2 本大学院に研究生の制度を置く。

- 2 前項の研究生の取り扱いに関しては、別に定める。

第13章 学費等

(学費)

第34条 学費は、入学料、授業料、施設・設備費、教育充実費及び学位論文審査料とする。

- 2 学費の金額は、別表第2のとおりとする。

別表第1 開設授業科目

(1) 心身健康科学専攻 修士課程 開設授業科目一覧 (第20条関係)

授業科目名		単位数	配当年次	履修方法 (注)		
(必修)	基礎分野科目	心身健康科学特論Ⅰ	3	1・2	T・S	
	心身健康科学特論Ⅱ	3	1・2	T・S		
	心身健康科学特論Ⅲ	3	1・2	T・S		
	心身健康科学特論Ⅳ	3	1・2	T・S		
選択分野科目	(選択必修)	Ⅰ群	健康科学・疫学特講	3	1・2	T・S
		生命倫理・生命文化特講	3	1・2	T・S	
		高次脳機能学特講	3	1・2	T・S	
		Ⅱ群	心身機能観察特講Ⅰ	3	1・2	T・S
		心身機能観察特講Ⅱ	3	1・2	T・S	
		心身機能観察特講Ⅲ	3	1・2	T・S	
	(選択)	ストレス学特講	2	1・2	T	
		脳科学特講	2	1・2	T	
		精神分析特講	2	1・2	T	
		比較文化特講	2	1・2	T	
		心身医学特講	2	1・2	T	
		食文化特講	2	1・2	T	
		文化人類学特講	2	1・2	T	
		応用健康科学特講	2	1・2	T	
		ライフサイクルと健康特殊講義	2	1・2	T	
		心身免疫学特殊講義	2	1・2	T	
		健康文化論特殊講義	2	1・2	T	
		生涯発達心理学特殊講義	2	1・2	T	
		老年健康科学特殊講義	2	1・2	T	
		健康栄養学特殊講義	2	1・2	T	
研究指導科目	(必修)	心身健康科学研究Ⅰ	3	1	G	
		心身健康科学研究Ⅱ	3	2	G	

(注) T:テキスト履修 T・S:テキスト・スクーリング履修 G:研究指導

(1) - 2 心身健康科学専攻 修士課程 開設授業科目 (第20条関係)
(平成28年度入学以降)

区分	科目名	単位数	配当年次	履修方法 (注)	
必修科目	心身健康科学特講	2	1	T・S	
	心身健康科学特論Ⅰ	3	1	M	
	心身健康科学特論Ⅱ	3	1	M	
	心身健康科学特論Ⅲ	3	1	M	
選択科目	選択必修	健康科学・疫学特講	3	1・2	M
		生命文化特講	3	1・2	M
		高次脳機能学特講	3	1・2	M
		心身機能観察特講Ⅰ	3	1・2	T・S
		心身機能観察特講Ⅱ	3	1・2	T・S
		心身機能観察特講Ⅲ	3	1・2	T・S
	選択科目 (心身健康科学との対話)	ストレス学特講	2	1・2	T
		認知脳科学特講	2	1・2	T
		ライフサイクルと健康特殊講義	2	1・2	T
		心身免疫学特殊講義	2	1・2	T
		精神分析特講	2	1・2	T
		比較文化特講	2	1・2	T
		健康文化論特殊講義	2	1・2	T
		発達心理学特論	2	1・2	T
		心身医学特講	2	1・2	T
		老年心理学特論	2	1・2	T
		健康栄養学特殊講義	2	1・2	T
		食文化特講	2	1・2	T
		文化人類学特講	2	1・2	T
		応用健康科学特講	2	1・2	T
研究指導 (必修科目)	心身健康科学研究Ⅰ	3	1	R	
	心身健康科学研究Ⅱ	3	2	R	

(注) T: テキスト履修 M: メディア履修 T・S: テキスト・スクーリング履修 R: 研究指導

(2) 心身健康科学専攻 博士後期課程 開設授業科目 (第20条関係)

授業科目名		単位数	配当年次
必修	心身健康科学特殊講義	2	1
	心身健康科学特殊演習Ⅰ	2	1
	心身健康科学特殊演習Ⅱ	2	2
	心身健康科学特殊演習Ⅲ	2	3
選択	行動科学特殊講義	2	1・2
	健康増進科学特殊講義	2	1・2
	心身免疫学特殊講義	2	1・2
	健康栄養学特殊講義	2	1・2
	生命倫理特殊講義	2	1・2
	生命哲学特殊講義	2	1・2
	認知神経科学特殊講義	2	1・2
	神経内分泌機能学特殊講義	2	1・2
	ライフサイクルと健康特殊講義	2	1・2
	健康文化論特殊講義	2	1・2
	生涯発達心理学特殊講義	2	1・2
	老年健康科学特殊講義	2	1・2
研究指導	心身健康科学特別研究指導Ⅰ	2	1
	心身健康科学特別研究指導Ⅱ	2	2
	心身健康科学特別研究指導Ⅲ	2	3

(2) - 2 心身健康科学専攻 博士課程 開設授業科目 (第20条関係)
(平成28年度入学以降)

区分	科目名	単位数	配当年次
必修 科目	心身健康科学特殊講義	2	1
	心身健康科学特殊演習Ⅰ	2	1
	心身健康科学特殊演習Ⅱ	2	2
	心身健康科学特殊演習Ⅲ	2	3
選択 科目	健康増進科学特殊講義	2	1
	生命哲学特殊講義	2	1・2
	心身医学特論	2	1・2
	生命倫理特殊講義	2	1・2
	心身免疫学特殊講義	2	1・2
	認知脳科学特講	2	1・2
	神経内分泌機能学特殊講義	2	1・2
	健康栄養学特殊講義	2	1・2
	ライフサイクルと健康特殊講義	2	1・2
	健康文化論特殊講義	2	1・2
	発達心理学特論	2	1・2
老年心理学特論	2	1・2	
研究 指導	心身健康科学特別研究指導Ⅰ	2	1
	心身健康科学特別研究指導Ⅱ	2	2
	心身健康科学特別研究指導Ⅲ	2	3

(3) 健康栄養科学専攻 修士課程 開設授業科目 (第20条関係)

授業科目名		単位数	配当年次	
基礎	心身健康栄養学特論	2	1	
	神経・内分泌生理学特論	2	1	
	こころの健康特論	2	1	
専門	健康 科学 領域	生命倫理・生命文化特講	2	1
		行動科学特殊講義	2	1
		生体防御特講	2	1
		分子栄養学特講	2	1
		抗ストレスと食事特講	2	1
		栄養疫学特講	2	1
	栄養 科学 領域	ライフサイクル健康栄養特講	2	2
		病態栄養特講	2	2
		栄養療法特講	2	2
		食品学特講	2	1
		共生生物学特講	2	2
		食文化特講	2	2
研究指導	健康栄養科学研究Ⅰ	4	1	
	健康栄養科学研究Ⅱ	4	2	

(3) - 2 健康栄養科学専攻 修士課程 開設授業科目 (第20条関係)
(平成28年度入学以降)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数	
			必修	選択
必修科目	心身健康科学特講	1	2	
	心身健康栄養学特論Ⅰ	1	2	
	心身健康栄養学特論Ⅱ	1	2	
	心身健康栄養学特論Ⅲ	2	2	
	小計 (4科目)		8	
選択 必修科目	健康科学領域			
	神経・内分泌生理学特講	1		2
	こころの健康特講	1		2
	生命文化特講*	1・2		2
	心身医学特講	1・2		2
	生体防御特講	1		2
	抗ストレスと食事特講	1		2
	栄養疫学特講	1		2
	生活習慣病疫学特講	1		2
小計 (8科目)			16	
必修科目	栄養科学領域			
	ライフサイクル健康栄養特講	2		2
	病態栄養特講	2		2
	栄養療法特講	2		2
	分子栄養学特講	1		2
	食品学特講	1		2
	共生生物学特講	2		2
	食文化特講*	1		2
	国際栄養学特講	2		2
小計 (8科目)			16	
小計 (16科目)			32	
研究指導	健康栄養科学研究Ⅰ	1	4	
	健康栄養科学研究Ⅱ	2	4	
合計 (18科目)			16	32

(4) 臨床心理学専攻 修士課程 開設授業科目 (第20条関係)

分野名		授業科目名	単位数	配当年次	
基礎分野科目 (選択必修)		心身健康科学特講	2	1	
		認知脳科学特講	2	1	
		ストレス学特講	2	1	
		臨床心理学特論Ⅰ	2	1	
		臨床心理学特論Ⅱ	2	1	
		臨床心理職関連行政・倫理特論	2	1	
		臨床心理面接特論Ⅰ	2	1	
		臨床心理面接特論Ⅱ	2	1	
		臨床心理査定演習Ⅰ	2	1	
		臨床心理査定演習Ⅱ	2	1	
		臨床心理学研究法特論	2	1	
		心理統計法特論	2	1	
展開分野科目 (選択)	援助技法科目	カウンセリング特論	2	2	
		心理療法特論	2	2	
	臨床心理実践科目	医療保健 領域科目	心身医学特論	2	2
			精神医学特論	2	3
		教育領域 科目	学校臨床心理学特論	2	3
			教育心理学特論	2	3
			発達心理学特論	2	2
		福祉領域 科目	老年心理学特論	2	3
	司法矯正領域 科目	犯罪心理学特論	2	2	
	産業領域 科目	産業カウンセリング特論	2	2	
		人間関係学特論	2	2・3	
	技法科目 臨床心理	臨床心理援助技法論Ⅰ(個人心理療法)	2	2	
		臨床心理援助技法論Ⅱ(集団心理療法)	2	2・3	
臨床心理援助技法論Ⅲ(臨床心理査定)		2	2		
実習科目 臨床心理	臨床心理基礎実習Ⅰ	1	1		
	臨床心理基礎実習Ⅱ	1	2		
	臨床心理実習Ⅰ	1	2		
	臨床心理実習Ⅱ	1	3		
研究指導(必修)		臨床心理学特別研究	6	2・3	